



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

インターネットでも
ご覧いただけます。

身近な情報をお寄せください。

市立病院の候補地は 2ヶ所に

現在地または二ツ島

当初14ヶ所からの経緯を示すよう求める

市立病院の新しい建設場所について、夏ごろには答申が出される見通しであることを本紙でもお伝えしました。その続報です。先月18日の市議会の全員協議会において、建設予定地が2ヶ所にしぼられていることが報告されました。

候補地調査によると、1ヶ所は大津町北町の現在地です。新たに隣接地1万7700㎡を買収し、面積は2万8700㎡になり、買収費・家屋移転補償費・敷地整備費などで11億6千万円の財政負担になるとしています。地域性としては市の北部にかたよっている点を指摘しています。

もう1ヶ所は関南町神岡上字二ツ島で新設された北部幹線道路（市役所脇、神岡）の隣接地です。環境は太平洋が間近に眺望でき、静穏な地であるとしています。面積は5万3000㎡（有効面積4万2000㎡）で、大半は市有地ですが、一部を買収し、買収費・敷地造成費は8億5千万円と試算しています。地域性としては、市の南北ほぼ中央に位置する一方、巡回バスの運行や塩害対策が必要と指摘しています。

ご相談はお気軽に

市議会議員
福田 明
☎43-0468

市議会議員
鈴木やす子
☎42-2462



アユ解禁

カメラを構えている間にも1尾また1尾と釣り上げる場面がみられ、遡上の多ささうかがわせました。（6月1日、花園川）

五浦海岸で貴重な発見 巨大サメの化石 大津で発掘調査の説明会

市民の命と健康を守る拠点ともいえる市立総合病院。その建設場所がどこになるのかは多くの市民が注目するところです。

い大津町公民館で、発掘調査説明会が開かれます。調査経過の説明や国立科学博物館、県自然博物館の関係職員などで構成されている調査団の紹介も予定されています。

五浦海岸でムカシオオホホジロザメの化石が発見され、話題を呼んでいます。体長が10数mといわれる大きなサメの化石です。約1640万年前のもので、日本最古のものともみられ、注目を集めています。下記のとおり、現地に近い

担当課では、「重要な発見とのこと。調査内容をお知らせし、現地の方のご理解とご協力をぜひお願いしたい」と話しています。

日時 6月11日(日曜)
午後1時～2時
場所 大津町公民館

新市立総合病院の建設予定地

